

施設等利用給付認定申請書記入例

第10号様式（第10条関係）

（表面）

施設等利用給付認定申請書

次のとおり施設等利用給付認定について申請します。

受付印

（宛先） 八王子市長 殿

令和X年 11月 1日

保護者	〒	192 - 8501				
	現住所	八王子市元本郷町三丁目24-1				
	自宅電話番号	042 - 620 - 0000				
	フリガナ	保護者1（通知の宛先・代表保護者）	保護者2			
	氏名	ハチオウジ ■ロウ	ハチオウジ ■コ			
	氏名	八王子 ■郎	八王子 ■子			
	生年月日	平成△年 4月 3日	平成X年 6月 12日			
個人番号	□□□□□□□□□□					
令和X年1月1日現在の住民登録地	☒ 八王子市内 ☐ 市外（市・区・町・村）	☐ 八王子市内 ☒ 市外（△△市・区・町・村）				
携帯電話番号	090 - 0000 - 0000					
申請に係る子ども	フリガナ	ハチオウジ ▲ロウ	続柄 ☒ 男	ハチオウジ ▼ロウ	続柄 ☒ 男	続柄 ☐ 男・女
	氏名	八王子 ▲郎	子 女	八王子 ▼郎	子 女	子 女
	生年月日	令和△年 1月 1日（4歳）	令和X年 5月 2日（1歳）	年 月 日（歳）		
	個人番号	□□□□□□□□□□	□□□□□□□□□□			
	利用施設名	●●幼稚園	●●認証保育所			
	利用施設所在地	八王子市●●町	八王子市●●町			
	利用開始日	令和X年 4月 1日	令和X年 4月 1日			
認定区分※	☐ 第1号 ☒ 第2号 ☐ 第3号	☐ 第1号 ☐ 第2号 ☒ 第3号	☐ 第2号 ☐ 第3号			
市民税非課税世帯に該当 （第3号認定を希望する子どもがいる場合のみ○を記入）		☒ 該当する	☐ 該当しない			
上記子どもと同居の世帯員※	氏名	続柄	生年月日	職業/学校名、学年/保育園等、在籍施設	障害等	
	八王子 ■郎	父	平成△年 4月 3日	会社員		
	八王子 ■子	母	平成X年 6月 12日	内定（4/1～就労予定）		
	八王子 ●子	姉	平成△X年 4月 3日	×××小学校 3年	✓	
			年 月 日			
			年 月 日			

八王子市が施設等利用給付認定の審査に必要な場合は、個人番号（マイナンバー）により世帯及び同居世帯員の住民税課税台帳、児童扶養手当受給状況、生活保護利用状況及び世帯情報等を閲覧することに同意します。

保護者氏名 八王子 ■郎

新3号認定は市民税非課税世帯に該当する場合のみとなります。

宛先欄	
○日付	「申請日（申請書を提出する日）」を記入してください。
保護者欄	
○現住所	「保護者の申請日時点での住所（住民登録地）」を記入してください。 ※転入予定者は市外住所を記入してください。
○自宅電話番号	「保護者の自宅の電話番号」を記入してください。 ※自宅に電話がない場合等は空欄にしてください。
○氏名（フリガナ）	「保護者1、保護者2の氏名及びフリガナ」を記入してください。
○生年月日	「保護者1、保護者2の生年月日」を記入してください。
○個人番号	「保護者1、保護者2の個人番号（マイナンバー）」を記入してください。
○令和X年1月1日現在の住民登録地	保護者1、保護者2の基準日時点での住所（住民登録地）が市内・市外が「レ」を記入してください。市外の場合は、「基準日時点での住所（住民登録地）の市区町村名」を記入してください。
○携帯電話番号	「保護者1、保護者2の携帯電話番号」を記入してください。
申請に係る子ども欄	
○氏名（フリガナ）	「認定を希望する児童の氏名及びフリガナ」を記入してください。
○続柄・性別	「認定を希望する児童の申請者から見た続柄」を記入し、性別に「○」を記入してください。
○生年月日（年齢）	「認定を希望する児童の生年月日及び基準日時点での満年齢」を記入してください。
○個人番号	「認定を希望する児童の個人番号（マイナンバー）」を記入してください。
○利用施設名	「利用する幼稚園・認可外保育施設等の施設名」を記入してください。
○利用施設所在地	「利用する幼稚園・認可外保育施設等の所在地」を町名まで記入してください。 ※「都外の施設の場合は都道府県名」も記入してください。
○利用開始日	「幼稚園・認可外保育施設等の利用開始日」を記入してください。
○認定区分	「認定を希望する区分」を記入してください。 ※認定区分については、本紙裏面「認定区分等について」を確認してください。
○市民税非課税世帯	市民税非課税世帯に該当するかどうか「○」を記入してください。 ※第3号認定を希望する児童がいる場合のみ記入してください。
上記子どもと同居の世帯員欄	
○氏名	「認定を希望している児童の同居者（保護者を含み申請児童は除く。以下「同居者」という。）の氏名」を記入してください。
○続柄	「同居者の申請児童から見た続柄」を記入してください。
○生年月日	「同居者の生年月日」を記入してください。
○職業等	「同居者の職業、在籍する学校名・学年、保育園等」を記入してください。
○障害等	同居者の中で「身体障害者手帳、療育手帳（愛の手帳）又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方」、「特別児童扶養手当の支給対象児童」又は「国民年金の障害基礎年金の受給者」に該当する方がいる場合は「レ」を記入してください。
同意署名欄	
○保護者氏名	記載内容を確認した上で署名してください。

【裏面へ続く】

右記の記入説明を参考にしてください

申請書記入例(裏面)

※ 保育を必要とする事由を○で囲み、右欄に内容等を記入してください。
(第1号認定の申請の場合は記入不要)

父 親		母 親	
事由	内 容	事由	内 容
就労	勤務先名称：●●●●(株) 勤務所在地：八王子市●●町×× 就 労 時 間： 9時 30分～ 17時 30分 育 児 休 業： 年 月 日まで取得中	就労	勤務先名称： 勤務所在地： 就 労 時 間： 時 分～ 時 分 育 児 休 業： 年 月 日まで取得中
求職	1 求職活動中： 2 就労内定あり： 年 月 日就労開始予定	求職	1 求職活動中： 2 就労内定あり：令和X年 4月 1日就労開始予定
出産		出産	1 分娩予定日： 年 月 日 2 出 産 日： 年 月 日
疾病	傷 病 名： 病 院 名： 区 分：通院・入院 上 記 の 期 間： 年 月 日～ 年 月 日	疾病	傷 病 名： 病 院 名： 区 分：通院・入院 上 記 の 期 間： 年 月 日～ 年 月 日
障害	障 害 名： 等 級： 種 級、 度	障害	障 害 名： 等 級： 種 級、 度
介護	被 介 護 者： 保護者からみた続柄： 病名・障害名： 等 級： 種 級、 度 同 居・別 居：同居・別居 介 護 の 頻 度：常時・週5日以上・週3日以上	介護	被 介 護 者： 保護者からみた続柄： 病名・障害名： 等 級： 種 級、 度 同 居・別 居：同居・別居 介 護 の 頻 度：常時・週5日以上・週3日以上
就学	区 分：通学制・通信教育課程 就学先名称： 就 学 期 間： 年 月 日～ 年 月 日	就学	区 分：通学制・通信教育課程 就学先名称： 就 学 期 間： 年 月 日～ 年 月 日
災害復旧	区 分：震災・風水害・火災・その他() 災 害 発 生 日： 年 月 日 災 害 の 状 況：	災害復旧	区 分：震災・風水害・火災・その他() 災 害 発 生 日： 年 月 日 災 害 の 状 況：
不存在	理 由：離婚・未婚・死亡・遺棄 離婚調停別居中・その他() 時 期： 年 月 日	不存在	理 由：離婚・未婚・死亡・遺棄 離婚調停別居中・その他() 時 期： 年 月 日

記入説明(裏面)

★裏面の記入は第2号又は第3号認定希望の場合のみ必要となります。

第1号認定希望の場合は裏面には記入せず空欄にしてください。

保育を必要とする事由欄	
○事由欄	父親・母親それぞれについて該当する保育を必要とする事由に「○」を記入してください。
○内容欄	父親・母親それぞれの「○」を記入した保育を必要とする事由の各詳細項目について記入してください。

認定区分等について

施設等利用給付認定の区分、対象となる施設及び認定条件については、下表のとおりです。

区分	利用施設	認定条件
第1号	幼稚園(新制度未移行幼稚園)	満3歳以上かつ小学校就学前の児童で第2号及び第3号認定以外のもの
第2号	幼稚園・認定こども園(教育部分)の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業等	満3歳に達する日以後最初の3月31日を経過した小学校就学前児童(3～5歳児クラスの児童)で保育の必要性が認められるもの
第3号		満3歳に達する日以後最初の3月31日を経過していない小学校就学前児童(0～2歳児クラスの児童)で保育の必要性が認められるもののうち保護者及び同一世帯員が市民税非課税者であるもの

認定期間については、原則下表のとおりです。

区分	認定期間
第1号	認定希望開始日の含まれる月の1日から小学校就学まで ※満3歳になる誕生日の前日が認定希望開始月に含まれる場合は、その日から小学校就学まで
第2号	認定希望開始日の含まれる月の1日から小学校就学前まで
第3号	認定希望開始日の含まれる月の1日から満3歳に達する日以後最初の3月31日まで ※満3歳に達する日以後最初の4月1日から自動的に第2号認定に切り替わります。

※認定希望開始日の前月15日(土・日曜日、祝日の場合は直前の本庁開庁日)までに市に申請書が到着していない場合や書類に不備があった場合等は、認定希望開始日の翌月以降からの認定になります。

※第2号・第3号は、保育を必要とする事由の状況によって、認定期間に期限がつく場合があります。